

様式-2

事務所	浜松河川国道
水系名	天竜川

令和5年度 直轄河川重要水防箇所県別総括表

都道府県	要 堤 防 区 間 (Km)	重 点 区 間 (Km)	要 注 意 区 間		総 合 評 価 (km)	重 要 度 A (km)										重 要 度 B (km)							
			(箇所)	(Km)		総 合 評 価	工 作 物 (箇所)	水 衝 洗 掘	漏 水	法 崩 れ スベリ	堤 防 断 面	越 水 (溢水)	堤 体 漏 水	基 礎 地 盤 漏 水	総 合 評 価	工 作 物 (箇所)	水 衝 洗 掘	漏 水	法 崩 れ スベリ	堤 防 断 面	越 水 (溢水)	堤 体 漏 水	基 礎 地 盤 漏 水
静岡県	51.8	8.8	16	2.3	51.6	8.8	4	1.0	0.0	0.0	0.0	7.6	6.3	0.0	42.8	9	6.8	0.0	0.0	0.0	12.1	32.2	21.6
	51.8	9.2	16	2.3	50.7	9.0	4	1.0	0.0	0.0	0.0	7.8	6.3	0.0	41.7	9	6.7	0.0	0.0	0.0	10.4	32.3	21.6
	0.0	-0.4	0	0.0	0.9	-0.2	0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.2	0.0	0.0	1.1	0	0.1	0.0	0.0	0.0	1.7	-0.1	0.0
長野県																							
愛知県																							
岐阜県																							
三重県																							
水系計																							

- 注-1 上段：今年度、中段：前年度、下段：今年度と前年度との増減を記入する。
- 注-2 重要度Aの総合評価延長の記入にあたっては、各項目毎に選定した区間延長を累計するものとするが、同じ区間延長は重複して計上しない。
- 注-3 重要度Bの総合評価延長の記入にあたっては、注-2と同じ方法で算定し、算定後、重要度Aの総合評価延長と重複している区間延長を除く。
- 注-4 総合評価延長＝重要度Aの総合評価延長＋重要度Bの総合評価延長
- 注-5 要注意区間延長の記入にあたっては、総合評価延長と重複している区間延長を除く。

事務所	浜松河川国道
水系名	天竜川

令和5年度 直轄河川重要水防箇所県・河川別総括表

県名	河川名	要堤防 区間 (Km)	重点 区間 (Km)	要注意 区間		総合 評価 (km)	重要度 A (km)										重要度 B (km)									
				(箇所)	(Km)		総合 評価	工作物 (箇所)	水衝 洗掘	漏水	水法崩れ スベリ	堤防 断面	越水 (溢水)	堤体 漏水	基礎地 盤漏水	総合 評価	工作物 (箇所)	水衝 洗掘	漏水	水法崩れ スベリ	堤防 断面	越水 (溢水)	浸透 破壊	堤体 漏水	基礎地 盤漏水	
静岡県	天竜川	51.8	8.8	16	2.3	51.6	8.8	4	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.6	6.3	0.0	42.8	9	6.8	0.0	0.0	0.0	12.1	19.5	32.2	21.6
		51.8	9.2	16	2.3	50.7	9.0	4	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.8	6.3	0.0	41.7	9	6.7	0.0	0.0	0.0	10.4	19.5	32.3	21.6
		0.0	-0.4	0	0.0	0.9	-0.2	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.2	0.0	0.0	1.1	0	0.1	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	-0.1
県計		51.8	8.8	16.0	2.3	51.6	8.8	4.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.6	6.3	0.0	42.8	9.0	6.8	0.0	0.0	0.0	12.1	19.5	32.2	21.6
		51.8	9.2	16.0	2.3	50.7	9.0	4.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.8	6.3	0.0	41.7	9.0	6.7	0.0	0.0	0.0	10.4	19.5	32.3	21.6
		0.0	-0.4	0.0	0.0	0.9	-0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.2	0.0	0.0	1.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	-0.1

- 注-1 上段：今年度、中段：前年度、下段：今年度と前年度との増減を記入する。
- 注-2 重要度Aの総合評価延長の記入にあたっては、各項目毎に選定した区間延長を累計するものとするが、同じ区間延長は重複して計上しない。
- 注-3 重要度Bの総合評価延長の記入にあたっては、注-2と同じ方法で算定し、算定後、重要度Aの総合評価延長と重複している区間延長を除く。
- 注-4 総合評価延長＝重要度Aの総合評価延長＋重要度Bの総合評価延長
- 注-5 要注意区間延長の記入にあたっては、総合評価延長と重複している区間延長を除く。